



コミスクをさらに進化させるための工夫

～PDCAを地域と一緒に！！～

学校教育目標を、子供たちや地域の方から見てわかりやすく、検証可能なものに改善したいと考えている。
育てたい子供像を、学校運営協議会で共有し、年間を通して取組をそのたびに振り返り、次年度へつなげていきたい。



～学校関係者を次々と巻き込み活動を広げていく～

学校運営協議会の委員に、社会福祉協議会の方や、地域の商店街や企業の代表者が入っている。
職業体験など、子供たちが様々な体験的な活動をする際に、学校と地域の協働を進め、学校行事や出前授業の充実を図っている。

学校と地域が両輪となって
子供たちが心豊かに生きる力をはぐくむ
そのかけはしが「きのくにコミュニティスクール」



あなたの学校のコミスク度は？

- 学校運営協議会を組織し、協議している。
- 学校運営協議会を具体化するために作業部会を設置している。
- 学校運営協議会を年に3回以上行っている。
- 学校運営協議会で当事者意識をもった人が委員になっている。
- 学校運営協議会で学校のやりたいことや課題を具体的に提案している。
- 学校の全職員が学校運営協議会や作業部会に所属している。
- 学校の教育計画にコミュニティ・スクールの視点を盛り込んでいる。
- 学校運営協議会委員や取組の様子について、保護者や地域に広報している。
- 学校運営協議会による活動が、学校と地域お互いにプラスになっている。
- 学校運営協議会による活動で、学校に関係する人達の満足度が上がっている。

小・中・義務教育学校の先生方へ

きのくに コミュニティ スクール

～さらなるステップアップのために～



それぞれの 学校 地域
「ならでは」の
コミスクを目指して！



きのくにコミュニティ
スクール 高校編
和歌山県教育委員会



きのくにコミュニティ
スクールのヒント集や
実践事例
和歌山県教育委員会



きのくにコミュニティ
スクールの研修会情報
和歌山県教育委員会



「これからの学校と地域
コミュニティ・スクール
と地域学校協働活動」
(令和2年3月)
文部科学省(※外部リンク)



「社会に開かれた教育課程
の実現に向けて」
文部科学省(※外部リンク)



オンライン講座 校内研修シリーズ
マネジメント 議論(地域連携)
No.24,49,51,92
教職員支援機構(※外部リンク)



和歌山県教育委員会
令和4年10月